

3. 紀 要 抄 録

瀬戸臨海実験所紀要 (Publications of the Seto Marine Biological Laboratory) 第31巻は、1～2号 (合併) が1986年3月25日、3～6号 (合併) が同年11月29日に発行された。論文15編を掲載し、総頁数は339頁。以下に、その内容を簡単に紹介する。

第31巻1 / 2号 (1986年3月)

論文 1. Hirayama, A.: Taxonomic studies of the shallow water gammaridean Amphipoda of west Kyushu, Japan. IV. Lysianassidae (*Orchomene*), *Megaluropus* family group, Melitidae (*Cotteslow*, *Jerbarnia*, *Maera*, *Ceradocus*, *Eriopisella*, *Dulichella*). [平山明. 西九州の浅海産端脚目ヨコエビ類の分類学的研究. VI] 九州西岸から、6新種を含む3科12種を報告した。(頁1～35)

論文 2. Izawa, K.: On the development of parasitic Copepoda. III. *Taeniacanthus lagocephali* Pearse (Cyclopoida: Taeniacanthidae). [伊澤邦彦. 寄生性橈脚類の発生. III] 田辺湾のクロサバフグに寄生する橈脚類 *Taeniacanthus lagocephali* の幼生・若虫期の形態を記載した。(頁37～54)

論文 3. Byrnes, T.: A new species of *Parapetulus* (Copepoda: Caligidae) parasitic on the samson fish, *Seriola hippos* from Australia and its similarity with *Caligus spinosus*. [T. Byrnes. オーストラリア産サムソンフィッシュ *Seriola hippos* に寄生する *Parapetulus* (橈脚類・ウオジラミ科) の1新種, および *Caligus spinosus* との類似性について] オーストラリアに産するブリの1種に寄生する *Parapetulus* 属ウオジラミの1種を、新種として記載し

た。(頁55～62)

論文 4. Itô, T.: Three types of “nauplius y” (Maxillopoda: Facetotecta) from the North Pacific. [伊藤立則. 北太平洋に産するノープリウス y (マキシロポータ, ファケットテクタ) の3型について] 田辺湾のプランクトンから発見されたノープリウス y 幼生3種を記載した。太平洋産ノープリウス y 幼生が記載されたのは、これが最初である。(頁63～73)

論文 5. Araga, C., & T. Yoshino: A new species of deep-dwelling razor-fish from Japan. [荒賀忠一・吉野哲夫. 日本近海の深みから得られたテンス属の1新種について] 沖縄島および小笠原諸島沖で釣獲されたベラ科の1新種クロブチテンス *Xyrichtys geisha* を記載した。(頁75～79)

第31巻3 / 6号 (1986年11月)

論文 6. Izawa, K.: On the development of parasitic Copepoda. IV. Ten species of poecilostome cyclopoids, belonging to Taeniacanthidae, Tegobomolochidae, Lichomolgidae, Myicolidae, and Chondracanthidae. [伊澤邦彦. 寄生性橈脚類の発生. IV] タエニアカンサス科など5科10種の寄生性橈脚類の幼生・若虫期を記載した。(頁81～162)

論文 7. Baldari, F., & V. Cottarelli: A new species of the genus *Paralaophontodes* (Crustacea: Copepoda: Harpacticoida) from interstitial waters of Mindoro Island (The Philippines). [F. Baldari, V. Cottarelli. フィリピン・ミンドロ島の間隙水より得られた *Paralaophontodes* 属の1新種 (甲殻類, 橈脚類, ソコミジンコ類)] ミンドロ島の

海岸砂中間隙より得られたソコミジンコ類の1新種を記載した。(頁163~168)

論文 8. Byrnes, T.: Six species of *Lamel-
lodiscus* (Monogenea: Diplectanidae)
collected from Australian bream (*A-
canthopagrus* spp.). [T. Byrnes. オース
トラリア産クロダイ類 (*Acanthopagrus*
spp.) より得られた *Lamellodiscus* 属
(単生目, Diplectanidae 科) の6種に
ついて] オーストラリア沿岸に産する
ナンヨウチヌ等のクロダイ類に寄生する
吸虫類, 3新種を含む6種を報告。宿主
特異性と分布について論じた。(頁169
~190)

論文 9. Nakamura, H.: Chromosomes of
Archaeogastropoda (Mollusca: Pro-
sobranchia), with some remarks on
their cytotaxonomy and phylogeny.
[中村宏. 原始腹足類(軟体動物, 前鰓
類)の染色体, およびその細胞分類と系
統について] 27種の原始腹足類の巻貝
の染色体を調査し, 原始腹足類の核型に
関する従来の知見を合わせて, 系統を論
じた。(頁191~267)

論文10. Miura, T.: Japanese polychaetes
of the genera *Eunice* and *Euniphysa*:
Taxonomy and branchial distribution
patterns. (三浦知之. 日本に産する

Eunice および *Euniphysa* 属の多毛類:
分類と鰓の分布様式について) 日本に産
するオニイソメなど, 6新種・新亜種を
含む22種の多毛類を記載した。また,
鰓の進化について論じた。(頁269~325)

論文11. Wada, K.: Burrow usurpation
and duration of surface activity in
Scopimera globosa (Crustacea: Bra-
chyura: Ocypodidae). (和田恵次. *Scopi-
mera globosa* (甲殻類, 短尾類, スナ
ガニ科) における巣穴争奪と地上活動
時間について) コメツキガニにおける巣
穴争奪と地上活動時間の長さを, カニの
サイズと関連づけて調べ, その結果に基
づいて本種のサイズによる分布様式の相
違について考察を加えた。(頁327~332)

論文12. Itô, T.: A new species of "cypris
y" (Crustacea: Maxillopoda) from the
the North Pacific. [伊藤立則. 北太平
洋に産するキプリス y (甲殻類, マキシ
ロポーダ) の1新種について] 田辺湾の
プランクトン中から発見されたキプリス
y を新種として記載した。本種は, 著し
く大きな複眼付属二叉型突起を有するこ
とで, 他種から区別される。(頁 333~
339)

(紀要編集委員会)